

C

2026(令和8)年度入学試験 日一C一問

歴史総合，日本史探究

(注意：解答はすべて所定の解答用紙に記入すること)

1. この問題冊子は，11 ページあります。

試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせてください。

2. 設問中，「番号をマークせよ」と指示されている場合は，マークシート解答用紙

数学以外共通 に，指示がない場合は記述式解答用紙に記入すること。

マークシート解答用紙の記入にあたっては，次のことに注意すること。

- ① マークはHB，又はBの鉛筆(シャープペンシル可)を使うこと。ボールペン，サインペン等はたとえ黒であっても使用しないこと。
- ② マークシート解答用紙は電算機にかけるので，折りまげたり汚したりしないこと。
- ③ 間違ってマークした場合は，消しゴムできれいに消してからマークしなおすこと。
- ④ マークは次に示すように枠内を黒く塗りつぶすこと。

※ マークのつけ方の正しい例 (3を解答する場合)

① ② ● ④

※ マークのつけ方の悪い例

~~①~~ ~~②~~ ~~③~~ ~~④~~

3. マークシート解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので，それぞれ正しく記入すること。正しく記入されていない場合，又は正しくマークされていない場合は，採点できないことや0点になることがあります。

- ① 受験科目欄：「日本史」にマークすること。
- ② 氏名欄：氏名・フリガナを記入すること。
- ③ 座席番号欄：座席番号を記入し，さらにその下のマーク欄にマークすること。

〔 I 〕 次の A ～ I の文章を読み、あとの設問に答えよ。

- A それまで倭寇を抑えていた宗貞茂が死去したことにより、倭寇の活動が活発化したことから、朝鮮は、倭寇の本拠地と考えられていた対馬を襲撃した。この戦いのことを **ア** の外寇という。
- B 11 か国の守護を務め、大きな勢力を誇った **イ** 氏は、足利義満による討伐を受け、一時的に勢力が弱まった。この戦いのことを **ウ** の乱という。
- C 和田義盛は **エ** の別当として権力を握っていたが、和田合戦で北条義時により滅ぼされた。
- D 鎌倉公方の **オ** は、関東管領上杉憲実と対立し、それをきっかけに足利義教は上杉氏を支援して **オ** を討伐した。この戦いのことを **カ** の乱という。しかしその後、**オ** の遺子を擁した結城氏朝が挙兵し、結城合戦が起こった。
- E 安達泰盛は大きな勢力を持っていたが、内管領の **キ** に敗れ、滅ぼされた。この戦いのことを霜月騒動という。^㉔
- F 堺の商人と、博多の商人は、明との貿易をめぐる対立していたが、この対立^㉕は明の寧波での武力衝突に発展した。^㉖
- G 足利尊氏の執事高師直を中心とする勢力と、足利直義の勢力は、対立を深め、ともに相争うようになった。この戦いのことを **ク** の擾乱という。
- H 足利尊氏が六波羅探題を攻め落とし、**ケ** が鎌倉を攻め落として、鎌倉幕府は滅亡した。^㉗
- I 朝廷と幕府との間に承久の乱が起こり、幕府の勝利に終わった。その結果、3人の上皇が流罪とされた。^㉘

問 1 空欄 **ア** ～ **ケ** に入る適切な語句を記せ。

問 2 下線部㉑の説明として適切なものを一つ選べ。

- ① 内管領になることができる氏は3つしかなく、この3つの氏のことを三管領と呼んだ。
- ② 内管領は、得宗家の家臣である御内人の中心的な人物を指す。
- ③ 内管領は、朝廷と幕府の交渉を担当する役職である。
- ④ 内管領には、段銭や棟別銭を賦課する権限が与えられた。

問 3 下線部㉒の説明として適切なものを一つ選べ。

- ① 二十四組問屋と呼ばれる24人の豪商の合議によって運営されていた。
- ② 戦国時代に、この町には米市場が設立され、末吉孫左衛門などの豪商が米売買の仲介をしていた。
- ③ 応仁の乱と天文法華の乱により、この町は戦火にさらされ、大きな打撃を受けた。
- ④ 戦国時代には鉄砲の生産地であった。

問 4 下線部㉓を行うのに必要な証票のことを何と呼ぶか。その名称を記せ。

問 5 下線部㉔があったのはどこか。現在の都道府県名を記せ。

問 6 下線部㉕のうち、佐渡に流された上皇は誰か。その人名を記せ。

問 7 同じく下線部㉕のうち、隠岐に流された上皇は誰か。その人名を記せ。

問 8 A～Iの事件を年代順に並べたとき、古いほうから4番目に当たる出来事を説明した文章はどれか。A～Iの記号で答えよ。

問 9 A～Iの事件を年代順に並べたとき、一番新しい出来事を説明した文章はどれか。A～Iの記号で答えよ。

〔Ⅱ〕 次のA・Bの文章を読み、あとの設問に答えよ。

A 明治維新以降、日本人の暮らしは西洋の文化や技術の影響を受けて大きく変化した。1872年12月にはそれまでの暦法を改め **ア** を取り入れ、のちに日曜を休日にし、また祝祭日も制定した。明治10年代の風景は、図1に見るように、歩道の脇にはガス灯が立ち、街路には鉄道馬車や **イ** が走り、洋服姿の人々も描かれている。

文明開化は国家的プロジェクトとして推進されたが、西洋化の進展スピードは職業や地域によって異なっていた。しかし大正期に入ると、教育の普及やマスメディアの発達などによって、一般勤労者を担い手とする大衆文化が普及した。1925年には、「日本一面白くて為になる雑誌」として『 **ウ** 』が刊行され、東京・大阪・名古屋では **エ** 放送が始まった。そして昭和初期にかけては、図2のような流行の最先端をゆく **オ** と呼ばれる女性たちが銀座を闊歩する姿も見られ、都心に通勤するサラリーマンたちは、和風の玄関脇に洋風の応接間を設けた図3のような **カ** と呼ばれる家に住んだりした。

太平洋戦争の敗戦後は戦勝国アメリカの影響下、民主主義が進展する。そして戦後復興を経て高度経済成長期には、所得増や都市化の進展によってライフスタイルが大きく変わり、大衆消費社会が形成された。また、交通網の発達が人々の暮らしを変化させた。1965年には名神高速道路が、1969年には東名高速道路が開通した。またそれに先駆けて、1964年には東京・新大阪間で **キ** が開通し、高速輸送時代を迎えたのである。

図1

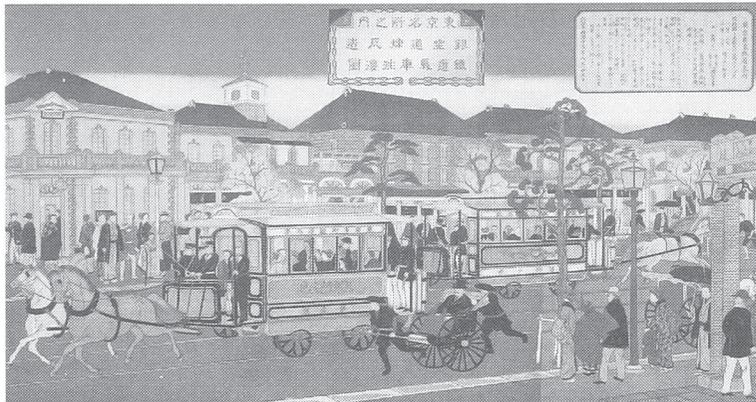


図 2



図 3



問 1 空欄 **ア** ~ **キ** に入る適切な語句を記せ。

問 2 下線部㉔に関連して、1873年10月制定時の祝祭日の説明として適切なものを一つ選べ。

- ① 2月11日を神武天皇即位の日とした。
- ② 5月4日を明治天皇の誕生日とした。
- ③ 11月3日を「文化の日」とした。
- ④ 11月23日を「勤労感謝の日」とした。

問 3 下線部㉕に関連して、大量生産・大量消費・大衆文化を特徴とする大衆消費社会は、すでに第一次世界大戦後にアメリカで出現していた。その画期となったのはある自動車会社の画期的な経営・生産方式であった。この企業の経営者の人名を記せ。

B 明治期以降、日本の人口増加は著しかった。人口増に米生産量が追い付かず、19世紀末から日本は米の輸入国となった。西洋文化の流入にもかかわらずパン食はあまり進まなかった。^㉓

1918年8月、シベリア出兵に伴う米の買占めによって米価が高騰した。人々の生活は苦しくなり、富山県の主婦たちの騒動をきっかけに暴動が全国に広がった。この出来事がきっかけとなって、米政策は政府の重要課題となった。戦時下の1940年以降、農業生産は低下し食料難が深刻化した。そのため、政府は米を農家から強制的に買い上げることをした。

^㉔敗戦後もしばらく人々は食料難に苦しんだ。背景には復員や引揚げ者による一時的な人口増に加え、米の生産量が大幅に落ち込んだからだった。都市の人々は生きるために、農村に買出しに出かけたり、で密かに物資を購入したり、あるいは家庭菜園で自給したりすることで飢えをしのがざるを得なかった。

食料難が解消されたのは高度経済成長期に入ってからだった。さまざまな工夫によって米の生産量は飛躍的に増大し、人々は腹いっぱい米を食べることが可能になった。その一方で食生活の洋風化が進み、しだいに米の供給過剰が問題となっていった。そのため政府は、1970年から政策を始めた。高度経済成長を経て食料の自給率も大きく変化した。

^㉕1980年代以降グローバリゼーションが一層進むなか、各国間で貿易摩擦問題が深刻化し、日本に対する農産物の輸入自由化への圧力が強まった。この結果、1988年には牛肉との輸入自由化を、1993年にはそれまで聖域と言われた米市場の部分開放を決定せざるを得なくなった。

しかし、食のグローバル化は日本の食文化に対する世界的な関心も呼び起こし、2013年には和食がユネスコの無形文化遺産に登録されたのである。

問1 空欄～に入る適切な語句を記せ。

問2 下線部㉓に関連して、主に輸入していた地域として適切なものを一つ選べ。

- ① 北米 ② ヨーロッパ ③ 南・東南アジア ④ アフリカ

問 3 下線部⑥について、この暴動を表したものとして適切なものを次の①～④の中から一つ選べ。

①



②



③



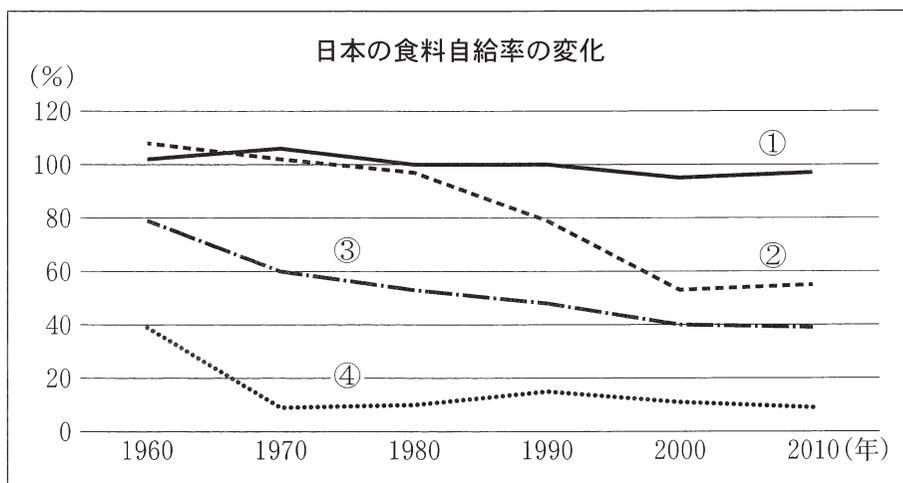
④



問 4 下線部㉓について、この制度の名称を記せ。

問 5 下線部㉔に関連して、農業近代化のために 1961 年に制定された法律名を記せ。

問 6 下線部㉔に関連して、次の①～④のグラフの中で米の自給率の変化を表しているものを一つ選べ。各グラフは、小麦、魚介類、米、供給熱量自給率を表している。



〔Ⅲ〕 次のA・Bの文章を読み、それぞれの設問について、適切なものを一つ選び、その番号をマークせよ。

A 17世紀後半以降、小規模な経営を基礎とする農業や手工業を中心として、生産力が著しく発展した。三都を中心に全国を結ぶ陸上・水上の交通網が整えられ、これらを基盤として、近世の社会や経済文化は成熟をとげた。

近世の村は、村方三役を中心とする本百姓によって運営された。農業技術についてみると、農具である備中鋤や千歯扱が工夫され、また選別用の や千石筵、灌漑用の踏車などが考案され、広く普及した。肥料では、都市周辺部では下肥が、また綿などの商品作物生産が発達したところでは 金肥が普及した。

③ 村々では、地主たちが余剰米を商品として販売し、一般の百姓たちも桑・麻・綿・油菜・楮・野菜・たばこ・茶・果物などを商品作物として生産し、貨幣を得る機会が増大した。また、それぞれの風土に適した特産物が、藩などの奨励のもとで全国各地に生まれた。

陸上交通については、参勤交代の実施にともなって江戸と国元である諸藩の城下町を結ぶための街道が整備された。主要な街道としては、東海道・中山道・甲州道中・ 道中・ 道中の五街道があり、それに連なる脇街道もあった。これらの街道には多くの宿駅がおかれ、一里塚や橋・渡船場・関所などの施設も整えられた。

④ 陸上での物資輸送にはさまざまな制約があったのに対し、水上での輸送は大量の物資を安価に運べる利点があったため、各種の水上交通が発展した。淀川・利根川・最上川などの河川交通や琵琶湖の湖上交通がさかんとなったほか、海上交通では、17世紀前半に菱垣廻船が就航し、さまざまな日常生活物資を大坂から江戸に運んだ。18世紀前半期になると、酒荷専用の樽廻船が就航した。樽廻船は酒以外の荷物も運ぶようになり、やがて樽廻船が菱垣廻船を圧倒するようになった。17世紀後半には、江戸の商人 が東廻り海運・西廻り海運のルートを整備した。18世紀末頃からは、日本海の北前船や の内海船など、遠隔地を結ぶ廻船が各地で発達した。

問 1 下線部㉔に関連して、三都の一つである京都の説明として適切なものを一つ選べ。解答番号は[1]。

- ① 西日本を中心に全国の物資の集積地として栄え、「天下の台所」といわれた。
- ② 全国の大名屋敷をはじめ、旗本・御家人の屋敷が集中した。
- ③ 西陣織など、高い技術を用いた手工業生産が発達した。
- ④ 18世紀前半の人口は、200万人を超えていたと推定される。

問 2 下線部㉕について、村方三役に含まれる役職として誤っているものを一つ選べ。解答番号は[2]。

- ① 百姓代
- ② 惣年寄
- ③ 組頭
- ④ 名主(庄屋・肝煎)

問 3 空欄 に入る語句として適切なものを一つ選べ。解答番号は[3]。

- ① からさお
- ② 唐箕
- ③ 竜骨車
- ④ 馬鋤

問 4 下線部㉖について、金肥として誤っているものを一つ選べ。解答番号は[4]。

- ① 刈敷
- ② 干鰯
- ③ 油粕
- ④ 糠

問 5 下線部㉗について、地名と特産物名の組合せとして適切なものを一つ選べ。解答番号は[5]。

- ① 出羽村山 — 紅花
- ② 越前 — 茶
- ③ 紀伊 — 葡萄
- ④ 備後 — 藍玉

問 6 空欄 , に入る語句の組合せとして適切なものを一つ選べ。解答番号は[6]。

- ① イ 日光 ウ 伊勢
- ② イ 日光 ウ 北国
- ③ イ 日光 ウ 奥州
- ④ イ 伊勢 ウ 北国
- ⑤ イ 伊勢 ウ 奥州
- ⑥ イ 北国 ウ 奥州

問 2 下線部⑮について、田沼意次がおこなった政策として誤っているものを一つ選べ。解答番号は⑫。

- ① 商人・職人の仲間を積極的に株仲間として公認し、運上や冥加などの営業税の増収をはかった。
- ② 江戸・大坂周辺のあわせて約 50 万石の地を直轄地にして、財政の安定や対外防備の強化をはかろうとした。
- ③ 江戸や大坂の商人の力を借りて印旛沼・手賀沼の大規模な干拓工事を始めるなど、新田開発を積極的に試みた。
- ④ 最上徳内らを蝦夷地に派遣して、その開発やロシア人との交易の可能性を調査させた。

問 3 下線部⑯について、寛政の改革に関する法令名として適切なものを一つ選べ。解答番号は⑬。

- ① 棄捐令 ② 人返しの法 ③ 上米の制 ④ 異国船打払令

問 4 下線部⑰に関連して、幕府によって処罰された人名として適切なものを一つ選べ。解答番号は⑭。

- ① 山片蟠桃 ② 上田秋成 ③ 大田南畝 ④ 山東京伝

問 5 下線部⑱に関連して、松平定信が老中のときに根室に来航したロシア人の人物名として適切なものを一つ選べ。解答番号は⑮。

- ① フェートン ② レザノフ
- ③ ラクスマン ④ ゴローウニン

問 6 下線部⑲の説明として適切なものを一つ選べ。解答番号は⑯。

- ① 後水尾天皇が幕府への届け出なく紫衣着用を勅許したことを幕府は問題にし、これに抗議した大徳寺の沢庵らを処罰した。
- ② 朝鮮通信使が派遣されてきた際の待遇を幕府は簡素化し、さらに朝鮮から日本宛の国書に記されていた「日本国大君殿下」を「日本国王」に改めさせた。
- ③ 朝廷は光格天皇の実父である閑院宮典仁親王に太上天皇(上皇)の尊号を宣下したいと幕府に同意を求めたが、松平定信はこれを拒否した。
- ④ 竹内式部が京都で公家たちに尊王論を説いたことが問題となり、式部は追放刑となった。